



2016～2017年度国際ロータリー会長ジョン・ジャーム

会報
Weekly Report

【例会場】 フォレスト・イン昭和館 TEL:042-542-5555
例会日 毎週木曜日 開会点鐘 12時30分～
【事務局】 〒196-0014 東京都昭島市田中町562-8 昭和第1ビル202-B
TEL 042-543-8975 FAX 042-541-1117
ホームページ http://www.akishima-rc.org
E-mail akishima-rc@hkg.odn.ne.jp

会長方針 「信頼」と「誇り」と「連帯感」

第2394回 例会報告 2017年3月2日発行 VOL. 49-28
2017年2月16日(木)例会

○司会

奉仕プロジェクト委員会 国際奉仕チーム
畢 焜 委員



【開会点鐘】12時30分 安保 満 会長



【斉唱】

ロータリーソング「日も星も風も」

ソングリーダー 矢口 完 会員

来訪者紹介

卓話講師 地区ロータリー平和フェローシップ委員会
委員長 須田 恵寿 様(東京三鷹RC)
米山奨学生 孔 陽丹 様

会務報告

安保 満 会長

- 2月はロータリーの特別月間「平和と紛争予防・紛争解決月間」です。特別月間に因って本日は地区ロータリー平和フェローシップ委員長須田恵寿様にお越し頂きました。平和フェローシッププログラムはロータリー財団のプログラムですが、その内容に関してはご存じない方もおられると思います。当クラブは2750地区で唯一平和フェローのカウンセラーを阿島会員にお願いしています。
- 皆様に多摩中グループIMの案内を配付させていただきました。

日時 4月12日(水) 15時～

会場 立川パレスホテル 4階「ローズルーム」

鈴木義明ガバナー補佐より各クラブ60%以上の出席を目標にしてほしいと云うコメントがありました。

当クラブの登録は現在27名になっています。当クラブは50周年を控えておりますので、この様なIMに出席して、多摩中グループの皆様と様々な情報交換をしながら、50周年式典に出席をお願いする事も必要かと思ひます。ぜひ、皆様のIM出席をお願い致します。

幹事報告

相田 禎延 幹事



- 3クラブ合同夜間例会の案内
東京国立白うめRC、東京福生RC、当東京昭島RCの3クラブ合同例会を予定しています。

日時 3月15日(水)

点鐘 18時10分

18時に写真撮影が行われます。遅刻のないようお願い致します。

会場 フォレストイン昭和館「シルバンホール」

会費 5,000円

アトラクション 希望の風コンサート村野尚子クインテット

- 地区より「ロータリアンとロータリーファミリーのためのオリンピック・パラリンピック研修会」の案内

日時 3月5日(日) 13時～17時

会場 東京都立芝商業高等学校

参加希望者は事務局へお申し出下さい。

- 各テーブルのファイルに「ハイライトよねやま」の最新号が入っております。

米山奨学金贈呈

※米山奨学金2月分贈呈

受贈者 孔 陽丹 様



※挨拶

1月21日から昨日(2月15日)迄中国に帰国していました。およそ1ヶ月間中国の旧正月を満喫しました。勿論卒論も提出して、卒論の発表と最後の口頭試問を無事完成しましたので、今は3月の卒業式を待つだけで、最後の学生生活を楽しんでいきたいと思ひます。

ロータリーの活動にも多く参加して皆様との親睦も深めていきたいと思ひます。ありがとうございました。

チーム報告

○親睦活動出席チーム

※出席報告

孔 陽丹 様



会員総数	出席免除	出席義務者	本日の出席/内免除会員
46名	6名	40名	38名/4名
事前メイクアップ		本日の出席率	
1名		86.36%	
※事前メイク 西野会員			
※メイクアップ なし			

○社会奉仕・職業奉仕チーム

※「クリケットのまち」について報告

木野 常男 チームリーダー

「クリケットのまち」昭島は11月の設立に向けて準備会が進んでいます。

本日皆様のポストに「サポータークラブ」入会の案内を入れさせていただきました。皆様のご協力をお願い致します。



○規定審議委員会

※2017-18年度地区チーム研修セミナー報告
井上 隆彦 次年度規定審議委員長

2月13日(月)新宿・京王プラザホテルにおいて2017-18年度猿渡ガバナー年度の地区チーム研修セミナーが開催されました。

柳賢司米山奨学委員会・米山選考委員長と出席して参りました。

地区チーム研修セミナーは、ガバナーが国際協議会に出席されて、RI会長の方針等を地区チームに報告するセミナーです。

次年度イアン H.S. ライズリーRI会長エレクトのテーマは、「ロータリー:変化をもたらす」

「ROTARY :
MAKING A DIFFERENCE」
です。猿渡ガバナーエレクトよりRI会長のテーマに沿った説明がありました。



2016年のシカゴで行われた規定審議会でのいろいろな規定が改正されて、各クラブが規定内で自由に細則に付け加える事が出来るようになって、猿渡ガバナーエレクトも各クラブが変化に対応しないと生き残れないのではないかと話されていました。

この後、ガバナー補佐エレクト8名、常設委員長6名の報告がありました。

懇親会では柳委員長は大いに楽しまれたようですが、私は確定申告が始まり、後ろ髪を引かれる思いで会場をあとにしました。

○親睦活動出席チーム

※ニコニコボックス発表 竹前理映子 委員
安保会長

地区ロータリー平和フェロシップ
委員長須田恵寿様のご来訪を
歓迎します。

卓話よろしくお願ひします。

相田幹事 地区ロータリー平和フェロシ
ップ委員長須田様、卓話よろしく
お願ひ致します。



本日の合計 15,000円
累計 1,486,000円
予算達成まで 1,014,000円

卓 話

※卓話講師紹介 安保 満 会長

今日は地区ロータリー平和フェロシ
ップ委員長須田恵寿様にお越し頂
きました。

平和フェロシ
ッププログラムについて、皆
様に詳しくなって頂きたいと思
います。

お手元の資料を見ながら、平和フェロシ
ッププログラムを理解頂きたいと思
います。



※テーマ「平和フェロについて」

地区ロータリー平和フェロシ
ップ委員長 須田 恵寿 様(東京三鷹RC)

今日伺いましたら、存じ上げる方が多くお
られうれしい思いです。

来年度昭島RCさんは50周年と云う事
ですが、我々三鷹も50周年です。2018年9月26日(水)に京王プラザ
ホテル新宿で記念式典を準備しております。記念講演に池上
彰さんを招く事が出来ました。詳細は後日にご案内させていただきます
が、2018年9月26日(水)を手帳の方に書きとめて頂きたい
と思います。



「ロータリー平和フェロシ
ッププログラム」は、大切なプロ
グラムですが、実に認知されて
おりません。今日は皆様に詳
しくなって頂こうと思
います。

「ロータリー平和フェロシ
ップ」はロータリー財団の
プログラムです。ロータリー財
団のプログラムには他に「ポ
リオ撲滅」「ロータリー奨
学生」などのプログラムの1
つです。ポール・ハリス没
後50周年を記念して創設さ
れた、ロータリーの究極の目
標の「世界平和」を目指す
プログラムです。「ポリオ撲
滅」は、常在国は3カ国にな
っています。ポリオ撲滅のた
めには、ワクチンがあり
ます。「ロータリー平和フェ
ロシ
ップ」は目指すのは世界の
平和です。世界の平和を
目指すのに「ワクチン」は
ありません。どうしたら
世界平和を築く事が出来る
か。世界の平和紛争解決に
向けたリーダーを育成、人
を育てることで、当初は
ロータリーによる平和大
学を設立の構想がありま
したが、世界の7つの大
学と提携して進める事
になりました。世界に6
つの平和センターを作
り7つの提携大学によ
って紛争解決のリー
ダーを育てる事を
目指したのが、世界
の平和を目指す
プログラムです。6
つの大学は、「イ
ギリス・ブラッド
フォード大学」
、「スウェーデン・
ウプサラ大学」
、「アメリカ・
デューク大学/
ノースカロライ
ナ大学チャペ
ルヒル校」
、「オーストラ
リア・クィーン
ズランド大
学」と「日本・
国際基督教大
学ICU」です。又
「タイ・チェ
ラロンコーン
大学」は短期
コースがあり
ます。いずれの
大学もコース
は英語で提
供されていま
す。5つの大
学に一つの
センターがあ
ります。プロ
グラムは修
士号コース
の場合は15
ヶ月~22
ヶ月です。ICU
は22ヶ月
です。年間一
つのセンター
に10名まで
の新フェロ
は5つの
センターで
50名迄です。
夏期休暇中
はインターン
シップとし
て紛争が起
きている現
地などで実
地体験をし
ます。この
様な全ての
費用は国際
ロータリー
が拠出して
将来のリー
ダーを育成
していま
す。短期
コースは「
専門能力開
発終了コ
ース」と
して「タイ
・チェラ
ロンコー
ン大
学」は、3
ヶ月の
コース
で、25
名ずつ
2回、
2つ
の
コース
で提
供さ
れて
いま
す。この
コース
は
将来
の
リー
ダー
を
育
成
す
る
よ
り、
現
在
の
リー
ダー
の方
を
更
に
レ
ベ
ル
ア
ッ
プ
さ
せ
る
た
め
の
コース
です。

入学条件は、a)職業や学業、個人的活動等を通じて、国際理解と平和に対する熱意と献身。b)優秀な成績で関連分野における学士号またはそれに相当する学位を保持。c)英語に堪能。d)リーダーシップがある。以上に加えて

1-種類 修士号取得プログラム(必要条件):

関連分野において少なくとも、合計3年間のフルタイムの職務経験を有する事。

関連分野とは、NGOなど紛争解決で働いている、国連で実働している方、すでに紛争解決に向けた仕事をしている方

2-種類 一短期コース一専門能力開発修了証プログラム(必要条件):

フルタイムで中級職または上級職として雇用されており、関連分野において少なくとも5年の職務経験を有する事。

修士号コースについては、以上の条件を全て整えて、我々から推薦をしますが、3年とは書いてありますが、3年では通りません。平均で5~6年の職務経験がないと選考に入れません。

以下、「申請の流れ」「2年間にフェロに支払われる奨学金などについて」は配付資料でご確認下さい。

※謝辞・記念品贈呈

安保 満 会長

左より 相田幹事、須田恵寿様
安保会長



閉会点鐘

安保 満 会長

第2396回 3月2日(木)

卓話例会

米山奨学生 孔 陽丹 様